

参考計算書(B) 勤続3年以上職員の割合の計算用

「勤続3年以上職員の割合の算出」については、常勤換算方法により算出した前年度(3月を除く。*)の常勤換算により算出した、毎月の数値の平均をもつて判断します。【(例)平成28年度は、平成27年4月から平成28年2月まで】

※なお、常勤換算人数の計算に当たっては、計算の都度、小数点第2位以下は切り捨てて計算してください。

1 当該事業所で、各月において常勤職員が1ヶ月(4週)に勤務する総時間数は、それぞれ何時間ですか？

[A] 当該月の常勤の総勤務時間

2 各月ごとに、実績数を元に常勤換算方法により、人数を計算してください。
※訪問看護は、看護師等の総勤務時間を計算します

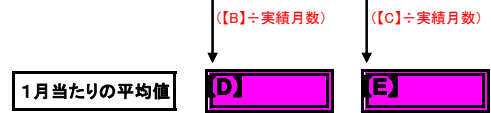
3 各月の常勤換算後の人数を転記してください。

(注)新規事業所等は、下表のうち3月分の欄を使用して計算してください。

※ 看護師等とは、「保健師・看護師・准看護師・PT・OT・ST」を指します。

月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
4月	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 1)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(イ)÷[A] = 2)		人
5月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 3)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
6月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 5)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
7月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 7)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
8月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 9)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
9月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 11)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
10月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 13)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
11月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 15)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
12月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 17)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
1月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 19)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間
2月	看護師等の総勤務時間数	⇒	(ア)	時間
	(常勤換算人数の計算)	(ア)÷[A] = 21)		人
	勤続3年以上職員の総勤務時間数	⇒	(イ)	時間

	常勤換算人数	
	看護師等	勤続3年以上職員
4月	1) 0.0	2) 0.0
5月	3) 0.0	4) 0.0
6月	5) 0.0	6) 0.0
7月	7) 0.0	8) 0.0
8月	9) 0.0	10) 0.0
9月	11) 0.0	12) 0.0
10月	13) 0.0	14) 0.0
11月	15) 0.0	16) 0.0
12月	17) 0.0	18) 0.0
1月	19) 0.0	20) 0.0
2月	21) 0.0	22) 0.0
合計	[B] 0.0	[C] 0.0



[E] 0.00 人
 [D] 0.00 人
 × 100% = [F] %

★上記[F]の数値が、サービス種類ごとに定められる割合以上であれば、算定できます。

看護師等の総数のうち、勤続3年以上の職員が30%以上

※体制要件(研修、会議、健康診断)も満たす必要があります。